

日本で
二番目の
名所!

香川県に次ぎ、うどんの生産量が日本で二番目!

埼玉県はバラエティ豊かな「うどん」がいっぱい!

埼玉県は昔から小麦栽培が盛んで、大正時代に麦の増産を全国に広めた農業生産者「**権田愛三**(ごんだあいぞう)」の故郷。そのため、小麦粉の**うどん使用量**は香川に次ぐ多さと言われています*。

うどんの種類は多岐にわたり、香り豊かで喉越しのよいうどんや、つけ汁で食べる非常にコシの強い茶色のうどん。もっちりした幅が5cm以上もあるうどんなど、20種類以上あると言われています。

* 農林水産省「小麦加工食品生産動態等統計調査(2009年)」より
(同調査は2009年後は廃止)



特に埼玉県の北部地域は全国でも有数の小麦地帯と言われています。背後の建物は、小麦などの貯蔵から出荷までを一貫管理する大型倉庫。